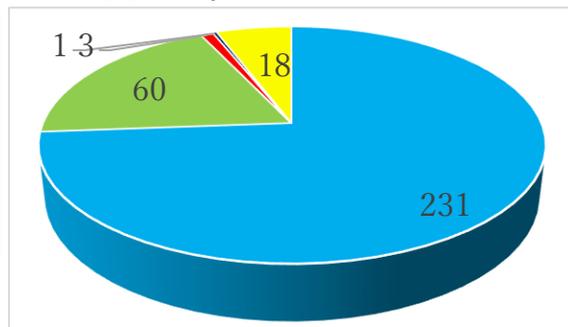


令和4年度 Web 学校評価【8月】の結果

- 1 方法 まちこみアンケート機能
- 2 期間 令和4年8月29日（月）～8月31日（水）
- 3 問い 「学校は、この一ヶ月の教育活動を適切に行っていたか？」
- 4 結果 313人の保護者の方から回答をいただきました。

適切である	231人 (73.8%)
やや適切である	60人 (19.2%)
あまり適切でない	3人 (1.0%)
適切でない	1人 (0.3%)
わからない評価できない	18人 (5.7%)



5 コメント&回答

※同じ方のコメントでも、内容によって分けて表記しているものもあります。

【学習面】

- ◆以前にもコメントがあったと思いましたが、夏休み明け、自宅待機になり午前は時差登校で、全員リモートで参加できましたが、午後はつながらないことが2日ほどありました。
- ◆新学期が始まり、時差出校に、午後の遠隔授業で、黒板の文字がよく見えないらしく、何度かメッセージしたらしいのですが、改善されなく、困っているようなので、準備などで大変だと思いますが、改善の方よろしくをお願いします。
- ◆ミート中の板書についてです。先生方は、ミート中の画面を実際にご覧になったことはあるでしょうか？ミート中の授業を覗いてみましたが、中学ともなると板書の字そのものが小学より小さいのと、画面がぼやけているため、書き写すのは困難と思いました。学校側に伝えている生徒もいるようですが、改善策は見つかりましたでしょうか？
- ◆いつも子どもたちの教育活動にご尽力くださりありがとうございます。テストの監督についてですが、ヒアリング問題の時に音をたて聞こえなかったり、その他の時も静かに監督官ができない先生がいらっしゃるようです。上記の先生は、授業中においても生徒の話を聞かない、確認もせずに頭ごなしに決めつけ、注意していると聞きました。思春期の子どもたちで大変なのは分かりますが、生徒の話に耳を傾ける、きちんと状況を把握していただいてから注意するなりしていただけたらと思います。
- ◆夏休み中も学校で自習や補習をしていただき、また進路への対応も熱心にしていただきありがとうございました。おかげさまで大切なこの夏をとっても有意義に過ごせました。
- ◆夏休み中の勉強会について、3年生は受験のため、始業式より早めに登校して頑張っているようです。これを1、2年生にも実施することは可能でしょうか？夏休みに入ってからと、終わる前の3日程度、内容としては夏休み前の復習等です。

本校では、毎時間授業をライブ配信していますが、急遽時間割が変更になったり、授業内容によって配信できない場合もあります。変更があった場合は、学年のClassroom（掲示板）で連絡することとしていますが、時間になっても繋がらない場合は、ご面倒でも学校に電話連絡いただくようお願いします。（生徒本人からでも構いません）

遠隔授業（ライブ配信）を行う先生方は、それぞれ工夫しながらできるだけ見やすく、分かりやすい授業を行っています。しかし、どうしても画面（板書）が見にくいケースもあるようです。今後は、可能な限り、見やすい画面配信に努めます。

テスト監督等についても、適切に対応するよう努めます。

夏休み中の授業日については、10年ほど前に学習指導要領が改訂され、中学校の授業時数が増えたため、卒業が早い中学3年生が、標準時数をクリアできないという問題が生じました。そこで、青森市は、「管理運営規則」を改正し、「中学校3年生のみ長期休業中に授業日を設けることができる」とし、夏休みや冬休みに9日程度（約30時間）授業日を設定することを可能としました。従って、長期休業中に1、2年生が授業日として登校することはできません。ただし、学習会等を任意で行うことは可能です。実際、数年前までは、行っていなかった「自習教室」や「質問教室」を今は行っています。今後については、改めて検討します。

【生活面】

- ◆コロナ拡大の中、夏休み明け後の一週間は時差登校という対応は良かったと思います。
- ◆コロナ禍での早急な日程組みなど、部活のことなども配慮しながらしっかり組まれていることが感じられます。ありがとうございます。
- ◆ジャージ登校にしてくださりありがとうございます。
- ◆感染予防のため、今後も引き続きジャージ登校の継続を希望します。
- ◆いつもありがとうございます。以前、不織布マスク以外の着用を推奨しない旨の通知が学校からあったと思うのですが、最近になって不織布マスク以外を購入して子どもが着用していたため注意したところ、「学校でも友達が付けている」聞きました。家でももちろん着用しないように注意しますが、学校側でも不織布マスク以外を着用していた場合は注意をしていただきたいです。感染力が高く、重傷化リスクが低いとはいえ、感染することで生活にかなりのダメージがあります。できることならば、学校内でも授業の一コマで知識を得る機会を設けることも必要だと感じます。よろしくお願いします。
- ◆給食を残している生徒が多いと聞きました。4時間目から5時間目までの時間が45分しかなく、準備と後片付けをすると実際の食べる時間は15分くらいというのも原因かと思います。準備が遅れたりすると5分、10分の時もあるようです。あと15分でも時間を取ることはできないのでしょうか？給食費が無料になるのはありがたいのですが、なるべく食材が無駄にならないことが望ましいです。

夏休み明け一週間の「時差登校」でしたが、学校での感染拡大防止において一定の成果があったと思っています。保護者の皆さまのご理解ご協力ありがとうございました。引き続き、感染拡大防止のため、ジャージ登校を継続しています。子どもたちにとって“すごく密な青春”を大切にしつつ、感染対策を万全に行っていきます。

マスクについても、この3年間様々な経緯を経て今に至っています。国の不織布マスクを奨励するという方針は変わっておりません。学校でも引き続き指導していきます。ただし、健康上の理由から（学校に届け出た上で）不織布マスクを着用していない生徒もおります。学校では、個々の事情を把握しながら適切な指導に努めます。

給食の時間については、学校全体の時間を考え、現在のようになっています。給食の時間を延ばして、昼休みを短くするか、部活動の時間を短くするか、様々な観点から今後検討します。なお、給食の時間は、市内の中学校がほぼ同じ時間です。

【部活動】

- ◆部活動において、子どもたちのやる気をなくすような指導があるようです。
- ◆夏休み中に部活動で使用する物を急遽決めて購入するかのアンケートも早急に決めてくださいと連絡があり、値段も書いてあったのでその金額を持っていったところ、まだ値段が確定していないと言われました。きちんと部活動の先生方で連絡が取り合っていないかと思いました。購入するならばきちんと確認してから生徒に確実に連絡してもらわないと困ります。

各部の顧問は、優しく励ましたり、時には厳しい声を掛けながら、目標達成に向けて愛情をもって指導しております。生徒の体調や精神状態によって曲がって受け止められることはあるかと思いますが、ご指摘のようなやる気をなくす指導をすることはありません。指導者と選手、保護者の関係において最も大切なことは「信頼」だと思います。今後においても、良好な関係を保ちながら、子どもたちの夢の実現に励んでいきます。

部活動ごとの連絡は、事前に計画し、管理職の承認のもと、行っています。特にお金に関することは慎重に行っています。部活動に限らず、学校からの連絡で疑問な点があった場合は、ご面倒でも電話等でお問い合わせください。

【その他】

- ◆子どもの成績など、親は不安で仕方ないのですが、面談で、先生は褒めてくれながら明確に子どもの様子を伝えてくれてありがたかったです。普段から子どもが先生のことを信頼している様子だったので、それがよく分かりました。
- ◆夏休み中も子どもたちの各種大会等の活躍の様子をタイムラインでお知らせいただき嬉しく見ることができました。

- ◆マチコミを拝見しても、部活動の東北大会等皆頑張った夏、西中生の頑張りを支えてくださっていた先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。
- ◆県大会、東北大会等、各部活の活躍の様子、文化部も含めて、生徒たちの頑張っている様子を伝えてもらい、元気もらいました。先生方にお手数いただと思いますが、引き続き情報発信をお願いしたいです。
- ◆夏休み期間であったため（評価できない）

6 結びに

夏休みも終わり、新学期（前期後半）が始まりました。青森市の小中学校では、時差登校による新学期のスタートとなりました。できるだけ登校時は、校門付近に立ち、子どもたちの様子を見ながら、声を掛けていました。朝は「おはよう」、昼は「こんにちは」が当たり前ですが、時差登校で11時半頃登校してくる1, 2年生には、何と声掛けすればいいか、少し悩みながら、「おはよう」、「こんにちは」、・・・「おはこん」と・・・。長い夏休みが終わり、登校してくる生徒一人一人の顔からは、充実した休みを過ごし、休み明けの学校生活に向けた決意を感じ取れます。引き続き、「安心して登校し満足して下校できる、笑顔あふれる学校」に努めて参ります。

今後とも本校の教育活動にご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和4年9月5日

青森市立西中学校 校長 今別幸司